

## 第39回定期地方委員会開催②

### 委員の発言（要旨）

#### 【組織】

- ・なぜ、この時期に組織分裂を起こしたのか疑問。
- ・はっきり言ってお互い自分の言いたい事ばかり言っていて組織としてはダメ。
- ・今回の結果は、本部の力量不足からきている。
- ・18春闘以降の中央本部の対応に対して大きく失望している。業務問題が置き去りにされてきた。
- ・組織として東労組の旗のもとまとまっていたが、分裂が起こった。本部の言う組合員の幸せとは何なのか。
- ・JR東労組は平和を愛する組織である。その組織が仲間の悲しみに寄り添えないのはどういうことなのか。
- ・本部は、権力で制裁を加えて抑え込んでいるだけだ。
- ・組合に属していることで自分たちの労働条件を勝ち取れる。そのためには大きな組織力が必要である。
- ・東労組を変えるには外を変えるのではなく、内から変えていかななくては再生できない。
- ・JR東日本の労働運動は終わった。

#### 【業務】

- ・休日勤務が多すぎる。体を休める時間が削られている。
- ・会社は施策実施にあたり、社員の声をもっと聴くべきだ。
- ・駅の業務委託やびゅうプラザ廃止によって地域の方の交流の場が減少したり、乗車券の購入や払い戻しの時に遠方の駅に行かなくてはならずサービスの低下。